

URAの役割から見える科学技術振興に向けた課題 The current roles of URAs and issues they force in promoting science and technology

以下のとおり公開研究会を開催いたしますので、ご案内いたします。

■日時:2019年12月23日(月)15:00~17:00

■場所:RIHE授業研究開発室112

■講演者:三宅 雅人氏(奈良先端科学技術大学院大学)

■プログラム:

15:00-15:05 研究会主催者挨拶 村澤昌崇(広島大学高等教育研究開発センター)

15:05-16:05 三宅雅人先生(奈良先端科学技術大学院大学)ご講演

16:05-17:00 質疑応答

■概要:学校教育法によると、大学教員においては、学生の教授、研究指導及び研究の職務を担っている。すなわち、すべての職務の基盤は研究にあり、研究と教育の二面性が求められている。リサーチ・アドミニストレータ:RAは、欧米において企業の研究を支える専門職として発展し、その後、大学の研究面での管理を行う専門職として発展してきた。我が国でも、研究開発・知見のある人材を活用・育成するとともに、専門性の高い職種として、大学における研究推進体制の機能の充実・強化を目的とするURA(ユニバーシティ・リサーチ・アドミニストレータ)が研究力強化・向上に取り組んでいる。

本研究会では、URAの制度運営からキャリアパス、さらには科学イノベーションによる科学技術と社会の調和などを、研究力向上改革につながる産学連携や国際連携事例を交えて考察するものである。

■その他

- ・参加費は無料です。
- ・研究会は日本語で行われます。
- ・当日はホームページ掲載用等に写真の撮影を行う予定ですので、ご承知おきください。

■申込みはセンターHPよりお願いいたします。

<https://rihe.hiroshima-u.ac.jp/2019/12/23-open-seminar/>

